



ツアーの始まりは道の駅なるさわかから。火山や洞窟の成り立ちを教わる

富士山はちっぽけなことを忘れさせてくれる



富士エコツアー・サービス 福田健史さん

久しぶりの明るいニュースだ。ユネスコの諮問機関、イコモスは富士山の世界文化遺産登録がふさわしいと判断した。念願かない、地元盛り上がりはいかばかりか

と、富士山の麓を目指した。

世界遺産としての富士山の価値を構成する25の資産がある(16の図参照)。その「富士山域」に含まれる青木ヶ原樹海と洞窟を探検するツアーに参加した。霊峰の秀麗な姿は幾度となく見ているが、その懐を訪ねたことはない。どんな景色が待っているのだろうか。

ツアーのスタート地点、道の駅なるさわに集まったのは、7組17人。最年少はなんと3歳だ。「エコツアーが好きで、各地で参加しているんです」と話すのは、広島県から来た塚本豊久さん、椰子さん夫婦。

ガイドを務める富士エコツアー・サービスの福田健史さんは、「みなさんが今立っている場所はとっても危険な場所なんです」と、切り出した。地中深くにある四つのプレートの境界に位置する富士山は、プレート同士のせめぎ合いなどにより膨大なエネルギーが蓄えられ、噴火を続けている活火山だ。福田さんに促され、富士



樹海では方位磁石が実は使えないといわれるが実際には使える。しかし、磁力を帯びた溶岩に近づけば針がクルクルと回る

山の裾野を目でたどると、ポコポコとした小さな山がたくさん連なっている。富士山が噴火した時にできた側火山で、その中の一つ、大室山の北側に青木ヶ原樹海は広がっている。これから向かう所がわかったところで、樹海の入り口までバスで15分ほど移動する。

樹海はオール3の木の集まり 皆が頭をそろえて海面みたい

「青木ヶ原樹海・洞窟探検ミステリーコース」は、原始の樹海で、視光洞窟ではない、ありのままの自然の火山洞窟を体験する本物志向の人のためのコース。樹海の入りでヘルメットを渡され、参加者はどこか緊張の面持ちで足を踏み入れた。福田さんいわく、「樹海は成績表でいうと、オール3。木がみんな頭をそろえてい

青木ヶ原樹海の 火山洞窟探検へ

山梨



噴火の際に流れ出した溶岩が冷えて固まってできた富士風穴。ここから洞窟探検が始まる



溶岩があるために、木の根が下へ伸びず、地上にあらわになっている

るから海みたいに真つ平なんです」。そして、「90%がヒノキとツガという単調でつまらない森なんですよ」と続ける。とは言っても、溶岩があるために根を張れない木が、切り株を栄養にしてたくましく育つ様子を教えられ感動したり、若い木が育つためには、老木が倒れて、日光が地面に届かなければならないという話に「ほとんどの会社がそうでしょ」と笑わせられたり、とにかく面白い。30分の道のりはあっという間で、富士風穴の入り口に着いた。原生林の生い茂る中、そこだけぽっかり地面に穴が開いている。軍手とヘッドライトが配られ、恐る恐る穴の中に下りていく。溶岩

によってできた洞窟へは、さらにはしごを下りていく。人の手が加わっていないので、手すりもなければ照明も遊歩道もない。真つ暗な洞窟を、ヘッドライトを頼りに手さぐりで進んでいく。5月だというのに肌寒い。ワクワクした気持ちも、ゴツゴツした壁や、地面を覆う水によって、恐怖に取って変わらなれた。

そんな時、暗闇から、福田さんの「みんな集まって、ライトで地面を照らして」という声が届いてきた。見ると、氷箱という地面からつららのようなものが何本も伸びている。透明度が高く、ヘッドライトの明かりに反射して、キラキラと輝いていた。「洞窟の上部の空気が温かくて、下は冷たいから、天井から落ちた水滴が下に溜まってつらが逆にできるんだよ」と教えてくれた。洞窟の奥にこんなに美しいものが潜んでいるとは。帰りはすっかり元気を取り戻して、1時間ほどの洞窟探検を終えた。

その後は、樹齢400年以上のブナやミズナラの巨木帯で、お弁

富士エコツアー・サービスでは、体力に自信のない人や子どもにおすすめの「青木ヶ原樹海・コウモリ穴・西湖いやしの里コース」も設定している。

※国際記念物遺跡会議 (ICOMOS) は、2013年4月30日に富士山を「三保の松原を除き登録」するように、ユネスコに勧告したが、6月17日～27日に開催される世界遺産委員会が正式決定されるため、ここでは三保の松原を含め25と表記している。



青木ヶ原樹海・洞窟探検  
ミステリーコース

●所要時間4時間 ●1人6000円(昼食付き)

河口湖駅▶(バス30分)▶道の駅なるさわ▶(バス15分)▶青木ヶ原樹海入口▶(徒歩30分)▶富士風穴▶(徒歩20分)▶大室山プナとミズナラの原生林▶(徒歩30分)▶青木ヶ原樹海入口▶(バス15分)▶道の駅なるさわ▶(バス)▶最寄駅、バス停、宿泊場所等

○富士エコツアー・サービス

11月30日まで毎日開催。ひとり参加は土・日曜、祝日のみ。申し込みは、前日までにホームページ(<http://www.fuji-eco.com/>)の予約フォームから。☎0555・89・2020



「起点までの行き方」  
新宿駅から特急かいじで1時間の大月駅で富士急行線フジサン特急に乗り換え50分、河口湖駅下車

当を広げる。東京都調布市から来た橋本美穂さんは、「木もそれぞれ考えて生きようと必死なんだなと感動しました」とにっこり。  
来た道を戻り、3時間ほどの樹海散策は終了。福田さんは、「富士山の大自然に触れると、ちっぽけなことは忘れるでしょう。私も、昔は愛知で不動産業をやっていたんだけど、仕事で行き詰るたびに富士山を見ていたんだよ」と教えてくれた。富士山の懐に抱かれ、植物のエネルギーや、自然の怖さと美しさを目の当たりにして、なんとなくその気持ちがかかった気がした。

ひとりでも泊まれる宿

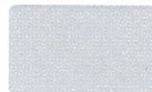
休暇村 富士(富士山・精進湖温泉)

静岡県富士宮市佐折634 ☎0544・54・5200  
田貫湖の西に立ち、全客室とレストラン、温泉大浴場からも富士山を一望できる。富士山展望デッキは昨年リニューアルしたばかり。【料金】1泊2食1万2800円～ 【条件】通年可 【交通】身延線富士宮駅から休暇村富士行きバス45分、終点下車すぐ



富士クラシックホテル(河口湖)

山梨県富士河口湖町富士ヶ嶺1306 ☎0555・89・3600  
富士山の西麓にある、創作フレンチのコース料理が評判のホテル。客室や大浴場から富士山を眺められる。ゴルフ場を併設している。【料金】1泊2食1万2000円～ 【条件】通年可 【交通】富士急行線河口湖駅からタクシー25分



民宿 富士の家(忍野)

山梨県忍野村忍草234 ☎0555・84・2259  
忍野八海の観光に便利な宿。60年以上、富士山を撮り続ける主人の撮影スポット案内が人気。全室から富士山が見える。【料金】1泊2食6500円 【条件】通年可 【交通】富士急行線富士山駅からファナック経由平の行きバス20分、膳棚下車徒歩2分



富士風穴の奥で出会った水筍。幻想的で美しい

マグロ料理

ガイドのおすすめグルメ

富士山海の家  
☎0555・23・7448



マグロの消費量は静岡県に次いで2位の山梨県。毎朝、清水港から仕入れている。ご飯の上にトロのすき身を敷き、分厚い赤身の刺し身を載せたまぐろ(980円)は、濃厚なマグロのうま味を感じられる。

【住所】富士吉田市松山5-14-22 【営業】11時～15時、16時～22時(土・日曜、祝日は11時～22時) 無休 【交通】富士急行線富士山駅から徒歩10分